

西美濃地域における広域連携及び防災力強化を図るため、西濃各市町が被災した想定の上訓練により、情報共有や広域連携体制を確認し、対応力の向上を図ることを目的として、西美濃創生広域連携推進協議会防災プロジェクト2市9町、国、岐阜県の防災担当職員38名がオンライン形式で合同防災訓練を実施しました。

訓練内容として、「養老－桑名－四日市断層帯」による内陸直下地震の発生、西濃地域を中心に様々な被害が出ていることを想定して被害状況を共有し、不足している物資や避難所をオンライン形式により情報共有し、近隣市町で補いながら迅速な支援ができるように情報伝達の確認をしました。

- ◆実施日時：令和8年2月18日(水)10:00～11:30
- ◆場 所：各市町、国、県の訓練会場(オンライン形式)
- ◆参加者：西美濃創生広域連携推進協議会防災プロジェクト2市9町(大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町)、岐阜県、国土交通省中部地方整備局防災室、越美山系砂防事務所

＜国の支援＞

揖斐川町より坂内川上地区が土砂災害の影響で孤立していると想定し、越美山系砂防事務所が状況確認の依頼を受け、中部地方整備局防災室へ状況調査の依頼をして、本訓練ではCar-SATを実際に走らせ、衛星回線を使用して走行しながらリアルタイムの映像配信ができることを確認しました。

越美山系砂防事務所では、市町が適切に住民避難指示の判断が行えるよう土砂災害防止法に基づく緊急調査を実施し、支援することを説明しました。



オンライン形式による訓練状況

令和2年度国土交通省国土技術研究会
https://www.mlit.go.jp/chosahokoku/r2giken/poster/05_A1.pdfより抜粋

Car-SATの概要

近畿地方整備局Web「2011年紀伊半島大水害」
<https://www.kkr.mlit.go.jp/bousai/kiroku/qg18v10000081k-att/kihantou-kirokushi.pdf>より抜粋

緊急調査実施のイメージ